

北名古屋市市民協働推進事業補助金採択事業自己評価シート

丈夫なからだは口舌の健康から

事業名 ～お口の健康から活力ある北名古屋市へ～

団体名 みのり会

項 目	着目点	自己評価	自己評価コメント
公益性 公共性	・事業の紹介を積極的に行い、市民に開かれた事業でしたか	◎	みのり会セミナーご案内のちらし、パンフレットを児童館や施設等に置かせて頂いたり、ご案内ハガキを郵送したり、各方面への周知を行った。
	・事業を実施することにより、不特定多数の市民の利益増進につながりましたか	◎	本事業の内容は全て、公益性を重要視し、不特定多数の市民の方たちへお口の健康を通した全身の健康について指導実践を行った。これにより健康増進は市民の方たちの利益のみならず、市の医療費圧縮につながる。
	・事業を通じて市民の理解や参加、協力が得られましたか	◎	各セミナー終了後に頂いた市民アンケートの結果は、「セミナーを受講して大変満足」という評価で理解・協力が得られた。（全セミナーアンケート「大変満足・５段階評価５」）
実現性 計画性	・当初の事業計画、予算計画は適切でしたか	◎	計画は予定通り適切であった。 予算は経費削減を行い、予算より少なく行えた。
	・事業を確実に実施するために適切な体制でしたか	◎	他団体との連携も円滑に行うことができ、また補助スタッフの確保、育成ができ体制も充実した。
先駆性 協働性	・新たな成果や仕組みを生み出すなどの波及効果がありましたか	◎	市民の方たちがセミナーを受講したことにより性活習慣の改善や保健行動の改善変化をもたらした。今までの生活習慣の問題点に「気づき」を与えた。
	・他団体とうまく協働し、事業を進めることができましたか	◎	児童館のNPO団体や、高齢者団体、ボランティア団体等と協働し、連携が円滑に進み、事業も計画通り行えた。
	・行政や団体が単独で行うより、効果をあげることができましたか	◎	行政や団体が行うことは難しい、一人一人に寄りそった細やかな指導・実習は各個人の生活習慣、保健行動の改善をもたらした、効果をあげることができた。
継続性 自立性	・事業を継続するための計画、工夫、協力体制ができていますか	◎	事業を更に充実させ、発展させていく為、市からの委託、他団体との密な連携がとれた。
	・自己資金の確保に努めていますか	△	本事業の継続的発展の為には、収入を確保することが大きな課題となっている。セミナー参加費等の検討中。
事業効果 有効性	・費用対効果を考え、経費削減などの工夫をしましたか	◎	本活動の大きく占める人件費は、外部講師を依頼せず、全て本会のスタッフで賄った。また、愛知県の最低賃金から算出し、少人数で効率よく活動し、最小限に抑えた。教材などでもメーカーからの協賛を多く配布できた。さらに備品は購入せず、現在あるものを活用した。
	・当初の目標、目的どおりの成果が得られましたか	◎	本活動の成果を数字で表すことは難しいが、受講者アンケート評価、コメント等から目標達成の手応えは強く感じる。さらに事業活動を充実させ、大きな手応えのある成果を出していきたい。

自己評価：◎よくできた ○まあまあできた △あまりできなかった ×全然できなかった ーわからない 又は該当しない